

自然災害時の電気

自然災害発生時には停電の可能性が高くなります。

皆さん一人ひとりが日頃から「自分の安全は自分で守る」心構えをしておくとともに、さまざまなことに対して対策を考えておくことが大切です。

災害時における電気の対処



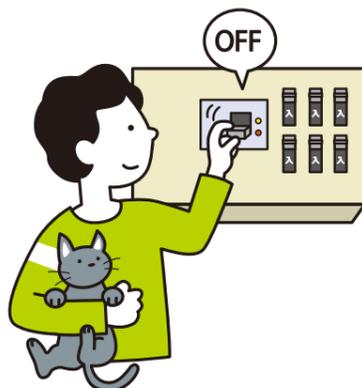
スイッチを切りプラグを抜く

特に火事の原因となりやすい電気ストーブやアイロン、ドライヤーなどの電気製品は、すぐにプラグをコンセントから抜くことを心がけましょう。



ブレーカーは「切」にして避難

災害時に家の外へ避難するときは、電気が原因で火災を起こさないようにブレーカーを必ず「切」にしてから避難してください。



ガス臭いときはスイッチに触らない

家の中でガスの臭いがしたときは、電気のスイッチをつけると、火花が飛んでガスに引火するおそれがあるので、絶対に触らず、使用しないでください。



水にぬれた電気製品は必ず点検

電気製品や配線類が浸水や漏水などで水にぬれてしまったときは、漏電などの原因になるので、必ず電気店などでしっかり点検してください。



屋外では電線に注意

災害で切れた電線には触れないようご注意ください。見つけたらすぐ関西電力送配電に連絡してください。

感震ブレーカー

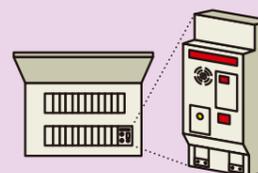
地震では、電気が主な火災発生原因の一つとなっています。感震ブレーカーは、地震を感知すると電気を自動的に止めます。地震による電気火災を防止するためにも、感震ブレーカーの設置をおすすめします。

詳しくは
経済産業省・
内閣府の
ホームページを
ご覧ください。



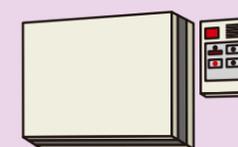
分電盤タイプ(内蔵型)

分電盤に内蔵されたセンサーが揺れを感知し、漏電ブレーカーを落として電気を自動的に止めます。電気工事が必要です。



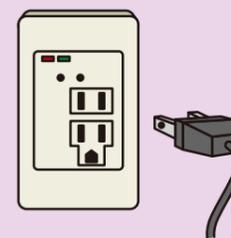
分電盤タイプ(後付型)

感震機能を外付けするタイプで、分電盤に内蔵されたセンサーが揺れを感知し、電気を自動的に止めます。漏電ブレーカーが設置されている場合に設置可能で、電気工事が必要です。



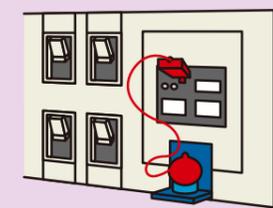
コンセントタイプ

内蔵されたセンサーが揺れを感知し、電気を自動的に止めます。工事が必要なタイプと、コンセントに差し込むだけのタイプがあります。



簡易タイプ

ばねの作動や重りの落下によりブレーカーを落として、電気を止めます。電気工事は不要で、経済的ですが、他のタイプとくらべると信頼性が低くなります。



自然災害時の持ち出し品チェックリスト

避難するときにまず持ち出すべきものです。
避難の妨げにならないようコンパクトにまとめ、持ち出しやすい場所に置いておきましょう。
定期的な中身をチェックしましょう。

貴重品類

- 現金(小銭を含む)
- 預金通帳
- 印鑑
- 健康保険証
- 身分証明書
(運転免許証、パスポートなど)



避難用具

- 懐中電灯
- 携帯ラジオ
- 予備の乾電池
- ヘルメット・防災ずきん



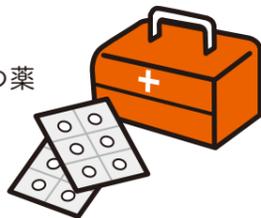
生活用品

- 軍手・厚手の手袋
- 毛布
- 缶切り
- ライター・マッチ
- ナイフ
- 携帯用トイレ



救急用具

- 救急箱
- 処方箋の控え
- 胃腸薬・便秘薬・持病の薬
- 生理用品



非常食品

- 乾パン
- 缶詰
- 栄養補助食品
- アメ・チョコレート
- 飲料水



衣料品

- 下着・靴下
- 長袖・長ズボン
- 防寒用ジャケット・雨具



その他

サプリメント・携帯用カイロ・携帯電話(充電器)・筆記用具・ウェットティッシュ・保湿シートなども役立ちます。
赤ちゃんやお年寄りがある場合など、自分や家族の状況・季節に応じて必要なものを、優先順位を決めて選びましょう。

参照：総務省消防庁 防災マニュアル

電気のみめ知識

電気まつわるあれこれ、いくつご存じですか？
知らなくても損はしないけど、知っているとなんかうれしい。
誰かに教えたくなるのみめ知識をご紹介します。

のみめ知識 01

電気は1秒間に地球を7.5周する!

電気は、光とほぼ同じスピードをもっています。
その速度は秒速30万km、
1秒で地球を
7.5周する速さです。
トランシーバーや
コードレスホンに利用される
電波も同じスピードです。



のみめ知識 02

電線にとまった鳥が感電しないのは?

電気は抵抗の少ない、流れやすいところを流れます。
鳥の体と電線をくらべると、
電気は電線の中のほうがずっと流れやすいため、
鳥の体の中には入りません。
もし鳥が片足ずつ2本の電線に触るなどして、
電気の流れる道ができると、
感電してしまうことになります。

のみめ知識 03

アメリカの発明家エジソンと京都の関係……

1879年アメリカの発明家トーマス・エジソンは、
炭素線の材料として京都の竹を使い、
白熱電球を発明・実用化しました。
あたたかみのある光が特長ですが、寿命が短く
電力消費が多いため、現在はLEDの利用が主流です。

のみめ知識 04

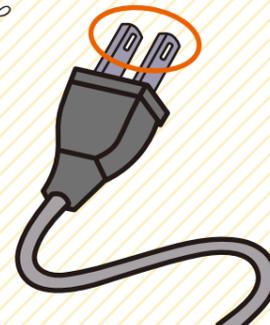
電気の単位は、発明した人の名前が由来!

電気の強さを表す電圧の単位「V」は、
19世紀に電池を発明したイタリアの科学者ボルタ、
電気の流れる量の単位「A」は、磁力線を発見した
フランスの物理学者アンペールの名に由来します。

のみめ知識 05

コンセントプラグの穴の理由

プラグの先には、直径3mmの穴があいています。
これは最後まで差し込んだことを感触で確認したり、
プラグがコンセントから
ズレ落ちないように
するためです。



のみめ知識 06

電池はカエルが作った?

イタリアの生物学者ガルバーニが
カエルの足を使った実験中に、
金属が足に触れると死んだはずのカエルの足が
動くことを発見したのがきっかけです。

